

学校名

狭山市立

奥富小学校

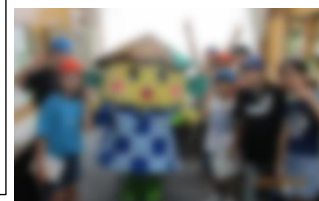
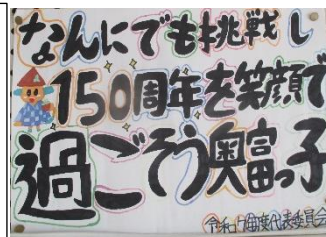
本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します・承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

①学校スローガンの作成

毎年4月に4年生以上の6クラスから意見を集め「こんな奥富小学校にしていこう」と1年を通して掲げる学校スローガンを決めています。今年度のスローガンは、「何にでも挑戦し 150周年を笑顔で過ごそう 奥富っ子」です。このスローガンは、多くの記念行事が行われる今年度も、何事にも挑戦して、喜怒哀楽様々な感情がある中でも、奥富っ子のみんなには笑顔で過ごしてほしいという代表委員の思いをこめて決定しました。代表委員会で各クラス、職員室、児童会室など計16か所に学校スローガンを書いたポスターを貼り、1年間、目標を意識できるように活動をしました。



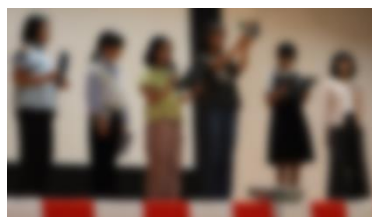
②なかよしタイム(年間)

6年生がリーダーとなりグループごとに遊びを考えて、みんなが楽しめる活動をしました。初回の活動は、異学年との親睦を深めるため、拡大なかよしタイムとして、45分間縦割り班で交流しました。全12回あるなかよしタイムでは、遊び方やルールを変え、鬼ごっこなど色々な遊びをみんなが楽しめるように工夫しました。下級生たちと一緒に遊ぶことで、みんなが仲良くなりました。グループがまとまらず困った時もありましたが、4・5年生がサポートをしてくれたおかげで楽しく活動できました。



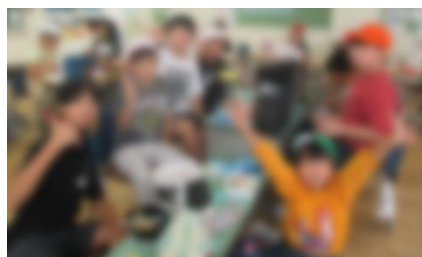
③開校150周年記念式典

5月28日に開校150周年記念式典が行われました。多くの保護者や地域の方、来賓の方々が来てくださり、昔の奥富小学校についての講話を聞いたり、第二校歌の歌唱指導を受けたり、貴重な学びの時間となりました。私たち代表委員は昨年度の代表委員と共に協力して式典の一部を担当しました。現在、本校の屋上に掲げている横断幕には『みんなの笑顔を未来へつなぐ 元気いっぱい奥富っ子』『豊かな自然 笑顔いっぱい 元気な挨拶 祝150周年奥富小学校』と書かれています。式典では、奥富小学校マスコットキャラクターくわるんや七夕の妖精おりぴいが登場するなどたくさんのサプライズで会場が盛り上がり、150周年をみんなで盛大に祝いました。



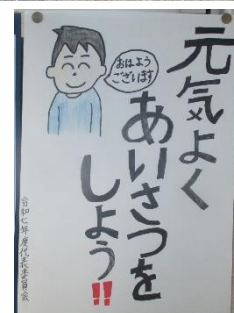
④奥小子どもまつり

今年度は150周年記念ということで例年よりもパワーアップした奥小子どもまつりを開催しました。スローガンは『150周年 エコなお店で みんなが笑顔な子どもまつり ペアで楽しい思い出を作ろう』でした。このスローガンを達成するために、各グループでゴミをできるだけ出さないお店を考え、お店巡りでは縦割り班のペアとの親交を深められるよう、6年生が中心となってペア決めを行いました。さらに例年とは違う工夫として、代表委員会がスタンプラリーを考えました。スタンプは創作クラブに協力を依頼して作製してもらい、全てのお店を回るとキーワードが出てくる楽しみをプラスしました。また、開閉会式では奥富小学校マスコットキャラクターくわるんに登場してもらい、全校児童にサプライズをして思い出に残る子どもまつりとなりました。



⑤あいさつキャンペーン(3学期)

1月の「あいさつ運動」では代表委員会が中心となって、朝や業間休み、給食の時間などに活動をしました。法被を着用し、プラカードを持って、朝マラソンをしながらあいさつ運動を行いました。給食の時間には、挨拶をたくさん返してくれた学年を放送で発表しました。3週間の取り組みで、あいさつしてくれる児童が大幅に増えました。他にも、「あいさつをしよう!」ポスターを作り、廊下や階段など目のつく場所に掲示して、奥富小学校のみんなが自分から進んであいさつができるように活動を行いました。これからも、みんながあいさつを交わすことで明るい学校にしていきたいです。



⑥対面での委員会紹介

今年度は各委員会の委員長が、全校児童にそれぞれの委員会のことを知ってもらうために、体育館での委員会紹介を実施しました。今までの動画視聴形式ではなく、対面で委員会紹介を低学年・中学年の児童にもしっかり聞いてもらうことで、各委員会の取り組みに関心を持ち、全校がひとつになってより良い学校にしていく、そして、協力する力が高められると考えたからです。

対面での委員会紹介を実施した結果、各委員会からのお願いや委員会の目標に全校児童が協力することで、一段と奥富小学校がチームとしての力を育むことができました。



奥富小学校
代表委員会6年